

大震災の福島で、診察・健康相談に当たった

専門医に聞く

原発事故と放射能

6月5日(日) 14:30～ 二俣公民館

ききまはじめ
講師 聞間 元 きたはま診療所 所長

入場は無料です。どなたでも入場できます。

- ? 「ただちに影響はない」?? じゃあ、影響が出るのはいつなの? どんな病気になるの? 乳幼児・胎児や若者が危いってほんと? 遺伝するの??
- ? 原発がないと電力はまかなえないの? 原発も怖いけど停電も困るなア***
- ? (浜岡)原発の停止で、家庭も企業も辛抱・工夫が必要?

講師の聞間医師は、今回の震災に際し、福島原発周辺で診察・健康相談に当たりました。

ぜひ専門医のお話を、直接お聞き下さい。

そして、今後の原発行政の在り方についても、皆で考え議論しましょう。



〒431-3314 浜松市天竜区二俣町二俣 184-32

電話番号 053-926-1244 アクセス方法:

遠鉄バス鹿島線ほか「秋野不矩美術館入口」下車、徒歩5分
天竜浜名湖鉄道「天竜二俣駅」下車、徒歩15分



聞間医師のよこがお

- 現在 医療生協きたはま診療所所長
静岡県保険医協会理事長
- 1944年生まれ 信州大医学部卒
- 1978 静岡勤労者医療協会(現医療法人静岡健生会)に入職、この年から被爆者医療にかかわる
- 1993 セミパラチンスク核実験場(旧ソ連)訪問、被災者診察
- 1994 全日本民医連被爆問題委員会委員長(～2010年3月)
- 1995 第5福竜丸元乗組員の健康実態調査。結果を学会報告。
- 1996 水爆実験被災調査のため、マーシャル諸島(ビキニ)訪問。ビキニ水爆被災事件静岡県調査研究会の代表に
- 2004～ 原爆症認定集団訴訟で医師団意見書の作成。原告側証人として東京高裁などで証言

問合せ 天竜平和を守る会(九条の会)会長 鈴木忠美 天竜区船明 210 925-4396
事務局 米山正秀 926-1463 メール peaceten@vmail.plala.or.jp